

2014年12月16日

～「全員がサポーター」となり地域社会や子どもの健全育成に貢献～
サッカー「Ｊリーグ」と「Ｊリーグタイトルパートナー契約」を締結

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、公益社団法人 日本プロサッカーリーグ（Ｊリーグ）と、2015年シーズンから新設されたＪ１・Ｊ２・Ｊ３リーグの「Ｊリーグタイトルパートナー」契約を締結しました。

（契約期間は、2015年1月1日～2018年12月31日）

当社は、「CSR経営宣言」において、お客さまとともに安心して豊かに暮らせる「社会」や「環境」を育み、守っていけるよう、社会貢献に積極的に取り組んでいくことを宣言しています。

その取組みの一環として、2014年1月1日からＪリーグとトップパートナー契約（Ｊ１・Ｊ２）、Ｊ３リーグタイトルパートナー契約を締結しました。これは、「地域に根ざしたスポーツクラブを核として、豊かなスポーツ文化を醸成する」というＪリーグの理念と、全国47都道府県のすべてに営業拠点を備え、各地域のお客さまに保険商品・サービスを提供している当社の「地域社会への貢献」という理念との間に相通じる部分があると考えたからです。

2014年は、Ｊリーグおよび地元クラブの全面協力を得て「心ひとつに、Ｊでつながろうプロジェクト」を展開し、Ｊリーグ加盟クラブの人気投票の結果に応じてクラブへのトレーニング用品の寄贈を行なう「Ｊでつながろうキャンペーン」を実施するとともに、小学生を対象に全国で「Ｊでつながろうサッカー教室」を開催しました。サッカー教室は、10月末までに全国で74回、11,000人以上のお子さまや保護者の方々に参加いただくなど、各地域のお客さまに大変ご好評いただいています。

このたびの「Ｊリーグタイトルパートナー」契約の締結を機に、全従業員が「全員がサポーター」を合言葉に一丸となってＪリーグそして地元のクラブを応援していくことにより、Ｊリーグの発展はもとより地域社会の活性化にいっそう貢献していきたいと考えています。また、各クラブとのパートナーシップを強化し、引き続きスポーツを通じた子どもの健全育成に向けた取組みを展開していきます。

○ 「Jリーグ」「J1リーグ」「J2リーグ」「J3リーグ」タイトルマークロゴ

「Jリーグタイトルマーク」



「Jリーグタイトルマークロゴ」(横)



「J1リーグタイトルマーク」



「J1リーグタイトルマークロゴ」(横)



「J2リーグタイトルマーク」



「J2リーグタイトルマークロゴ」(横)



「J3リーグタイトルマーク」



「J3リーグタイトルマークロゴ」(横)

